

# 第40回宮城県中学校校内放送コンテスト応募要項

(NHK杯全国中学校放送コンテスト宮城県大会)

1 実施日 令和5年7月3日(月) 13:30～開始予定 (録音・録画作品の審査のみ)

2 会場 仙台市太白区文化センター(たいはつくる)

3 応募締切 (1) 令和5年6月8日(木) FAXで、「参加申込書」を送信してください。  
\*このときはまだ作品は送らなくて大丈夫です。

(2) 令和5年6月22日(木) ①と③は郵送もしくは直接, ④は銀行振込

①「参加申込書」の原本(職印をおねがいします)

③作品(原稿と, CDもしくはDVD)

※原稿用紙等はNHKホームページよりダウンロードしてください。

[http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon\\_j/pdf.html](http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon_j/pdf.html)

④参加料(七十七銀行への振り込み)

4 応募先 仙台市立西多賀中学校 宮中視研放送コンテスト係

〒982-0034 仙台市太白区西多賀3丁目10-1

TEL : 022-245-5360

**FAX : 022-307-1696**

**西多賀中学校 事務局 伊丹幸治宛**

5 応募方法 ①参加申込用紙の原本, ②作品(原稿, CD・DVD等), を郵送してください。

※音声ファイル(WAV, MP3, WMA, AAC等)での提出は不可とする。

※アナウンス・朗読部門はそれぞれ1校あたり各2名以内(重複参加可)とする。

※ラジオ・テレビ番組部門はそれぞれ1校あたり2番組以内とする。

6 参加料

1部門1,000円とし, 下記の指定口座へ振り込んでください。

例えば, 4部門エントリーなら4,000円です。また, 朗読部門に2人のエントリーだけの場合, 1部門だけなので参加料は1,000円となります。

\*振込手数料は各学校でご負担お願いいたします。

振込先: 七十七銀行 沖野支店 普通預金 預金口座番号 5511453

宮城県放送コンテスト 代表 木下裕士(キノシタ ヒロシ)

※依頼者は学校名を記入(入力)してください。

(なお, センダイシリツやイシノマキシリツなどを省略して入力ください)

例) ニシタガチュウ

7 各部門の課題と参加上の注意

(1) アナウンス部門

(課題) 中学校生活の中から素材を求めた内容とする。

ア 原稿は生徒の自作とし, 校内ニュースやニュース解説など, 自校の校内放送用のもの。  
(複数の生徒が同一原稿を読むことは認めない)

イ アナウンス本文は, 20字×20字行以内におさめる。

ウ 録音はアナウンス本文の前に, 都道府県名, 名前を述べる。(録音時の編集不可)

エ 原稿は, A4版様式1-1, 様式1-2を使って書き, 4部(コピー可)提出する。

- オ 提出CDは、アナウンス1名につき1枚とする。
- カ CDは、CD-R（音楽CDと同じ形式）に録音し、複数の一般の機材（CDプレーヤー）で再生できることを確認すること。
- キ CDのラベルは様式2に従って記入し、貼付する。
- ク 提出CDの録音やインデックスは、全国放送コンテストの規定と同じとする。

(2) 朗読部門

〈課題〉 次の指定作品のうち、1編を選び、自分の表現したい部分を決め朗読する。作品のアレンジ・途中の省略は認めない。翻訳作品は、必ず指定された訳者による本を使用する。

**朗読指定作品**

- |               |                      |         |
|---------------|----------------------|---------|
| ① 『坊っちゃん』     | 夏目 漱石 著              | (角川文庫)  |
| ② 『泣くな研修医』    | 中川祐次郎 著              | (幻冬舎文庫) |
| ③ 『ブロードキャスト』  | 湊 かなえ 著              | (角川文庫)  |
| ④ 『もものかんづめ』   | さくらももこ 著             | (集英社文庫) |
| ⑤ 『ごきげんな裏階段』  | 佐藤多佳子 著              | (新潮文庫)  |
| ⑥ 『トム・ソーヤの冒険』 | マーク・トウェイン著<br>柴田 元幸訳 | (新潮文庫)  |

注意 ( ) 内の出版社に限る

- ア 朗読のはじめに、**都道府県名、名前、作者名（訳者名は読まない）、作品名**を述べ、それを含めて**2分以内**で朗読する。(録音時の編集不可)
- イ 原稿は、A4版様式1-1、様式1-2を使って書き、4部（コピー可）提出する。
- ウ 提出CDは、朗読1名につき1枚とする。
- エ CDはCD-R（音楽CDと同じ形式）に録音し、複数の一般の機材（CDプレーヤー）で再生できることを確認すること。
- オ CDラベルは様式2に従って記入し、貼付する。
- カ 提出CDの録音やインデックスは、全国放送コンテストの規定と同じとする。

(3) ラジオ番組部門

〈課題〉 中学校生活から生まれたもので、テーマは自由とする。

- ア 作品の最後に「制作は〇〇中学校放送部（放送委員会等）でした」というクレジットロール（BGMはつけないこと）を入れ、それを含めて5分以上7分以内にまとめる。
- イ 台本は様式1-1を使って右開きに閉じ、仕上がりをもA5版で提出する。1ページを表紙、2ページに制作意図を記入する。3ページ以降は各校で作り、最終ページにはスタッフ・キャストおよび著作権に関する使用内容を記入する。台本は4部（コピー可）提出する。
- ウ CDはCD-R（音楽CDと同じ形式）に録音し、複数の一般の機材（CDプレーヤー）で再生できることを確認すること。
- エ CDのラベルは様式3に従って記入し、貼付する。
- オ 提出CD-Rのインデックスは、全国放送コンテストの規定と同じとする。

(4) テレビ番組部門

〈課題〉 中学校生活から生まれたもので、テーマは自由とする。

- ア 番組の前後に5秒ずつ（規程時間外の扱い）のテストパターンを録画する。様式5による。(テストパターンを改変したり、BGMをつけたりしないこと)

イ 台本は**様式1-1**を使って右開きに閉じ、仕上がりをA5版で提出する。1ページを表紙、2ページに制作意図を記入する。3ページ以降は各校で作り、最終ページにはスタッフ・キャストおよび著作権に関する使用内容を記入する。台本は**4部（コピー可）**提出する。

ウ **5分以上8分以内**でまとめる。（テストパターンの間を計測する）

エ テレビ放送の再録等を加えたものは認めない。

オ 提出のDVDは、DVD-VIDEO形式（NTSC規格 アスペクト比4：3か16：9のいずれか）で録画されたDVD-Rで、メニューは付けないこと。  
複数の一般の機材（DVDプレーヤー）で再生できることを確認すること。

カ DVDのラベルは**様式4**に従って記入し、貼付する。

キ 提出DVD-Rのインデックスは、全国放送コンテストの規定と同じとする。

※次の場合も失格となりますのでご注意ください

- ・アナウンス部門は（1）ウ、朗読部門は（2）アが不備なもの。
- ・ラジオ番組部門は、作品の最後に入れるクレジットコールが不備なもの。
- ・テレビ番組部門は、番組の最後に録画するテストパターンが不備なもの。
- ・本コンテストは著作権法に基づいて審査を行うので、著作権に関する使用内容を守ること。（詳細は別紙 著作権に関する記述内容、また「著作権について」全国大会参加規定（ピンク色の冊子）。または、全国の放送コンテストのホームページ [http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon\\_j/pdf.html](http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon_j/pdf.html) を参考のこと）

## 8 審 査

審査は、主催者が委嘱した審査員（NHK仙台放送局、指導主事、役員の教員等）が、次の審査上の視点によって行います。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、審査の公開は行いません。

### (1) アナウンス部門

原 稿：素材の選び方、文章表現、内容

アナウンスメント：内容の把握、表現の仕方、テンポ、ポーズ、マイクの使い方、発音、発声、アクセント、イントネーション

### (2) 朗読部門

原 稿：作品の選定、朗読部分の抽出の仕方

アナウンスメント：内容の把握、表現のしかた、テンポ、ポーズ、マイクの使い方、発音、発声、アクセント、イントネーション

### (3) ラジオ・テレビ番組部門

テ ー マ：各校の制作意図をもとに、学校の実態や地域性等を考えた適切な素材を選んでいるか。

取材・構成・演出・編集：設定したテーマのもと、効果的で適切な番組制作の手順をふまえているか。

制作技術：録音、撮影、ナレーション、音響効果などが作品の質を高めているか。

## 9 表 彰

部門ごと、金賞・銀賞・銅賞を入賞とし、若干名を入選とします。入賞者には賞状、副賞としてメダルが授与されます。なおアナウンス部門と朗読部門は入賞者から最大各6名まで、ラジオ・テレビ番組部門は金賞・銀賞入賞者から最大各3名までが全国大会にエントリーされます。

※ 全国大会には、アナウンス・朗読部門について、同一人物が両部門にエントリーすることはできませんのでご了承ください。

※ コンテストの入賞・入選者等の一覧表は、後日全参加校へ送付します。

※ 入賞・入選者の賞状及び副賞は、後日郵送にて当該校へ郵送します。また、全国大会へエントリーする作品が含まれる場合には、全国大会参加費の振込用紙も同封しますので、期日を守って振り込んでいただきますようお願いいたします。

## 10 その他

今年度も、この大会で入賞し、全国大会へエントリーされた場合、CD、DVDがそのまま全国大会の事務局に郵送されますので、全国大会前の作品のとり直しができません。

### ○主催・後援（予定）

主 催 宮城県連合中学校教育研究会視聴覚教育研究部会  
宮城県学校視聴覚教育協議会 NHK仙台放送局  
後 援 宮城県教育委員会、仙台市教育委員会  
主 管 仙台市中学校教育研究会視聴覚教育研究会

### ○様式の諸規定

全国放送コンテストの規定と同じとします。なお全国大会の参加規定の冊子は3月に各校にNHKから送付されています。

[https://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon\\_j/pdf.html](https://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon_j/pdf.html)

もしくは「NHK中学校放送コンテスト」で、検索してください。

全国大会の参加規定の冊子をコピーするか、NHKホームページよりダウンロード

[様式1-1](#)

[様式1-2](#)

[様式2](#)

[様式3](#)

[様式4](#)

テレビ番組部門テストパターン [様式5](#)も、ダウンロードしてください。

◎様式の諸規定については、「参加規定」のP5～P6を参照

◎CDおよびDVDのラベル記入については「参加規定」のP10～P11を参照  
「地区名」「エントリーNo.」は記入しないでください。

◎著作物の使用に関しては、P13を参照

**※ 宮城県大会では、各部門4部の原稿を提出してもらいます。**